

## 巻末に寄せて ～「淀川の葦のように」

本校は、大阪府における肢体不自由児教育の草分けとして大阪府立盲学校分教室が開設され、その後、大阪府立養護学校（現大阪府立堺養護学校）中津分校として積み重ねてきた教育活動、並びに、多くの人々の力を礎（いしずえ）としてできた学校である。長い間の悲願であった、独立の校舎、分校からの独立校、高等部の設置、全てが達成され、その喜びと共により充実し発展することを誓って、ここにめざす教育を明らかにする。

一人ひとりかけがえのない生命をもち、人間の尊厳と平等で譲ることのできない権利をもっている。また、子どもたちは豊かな可能性をもち、未来に向かって前進する存在である。

わたしたちは、自由で豊かな教育条件を設定するため、全力をそそぐとともに、生命をおびやかすものに怒りをもち、いかなる生命も大切にはぐくみ、「生きるすばらしさ」を、わかちあえる輪を広げるため努力する。

長い歴史を教訓に、私たち全職員は、雨や風に耐え、なお連綿と根を張り太陽に向かって伸びる「淀川の葦のように」をモットーとして、「日本国憲法」「教育基本法」の精神にのっとり、学校の基本的な姿をここに宣言する。

### 生命を守り育むために

すべての人と協力し、豊かな教育条件設定のため全力をそそぐ。

- ・ 安全な施設・設備と豊かな環境を保障するため努力する。
- ・ 医療施設との連携相互協力のため努力する。
- ・ 父母とはげまし高まり合うよう努力する。
- ・ 平和で住みよい地域・社会の民主化を進める。
- ・ 交流の輪をひろげ、多くの人たちと学び育ちあうために努力する。
- ・ 地域に根ざした障がい児（者）問題のセンターとしての役割を担う。

### 生命をひびきあわせるために

わたしたちは、子どもを愛することから始まり科学的に実態をつかむ努力と広い視野、熱い心をもてる教職員をめざす。

- ・ ひとりひとりの意見が尊重され、討議の中から共通の合意を生みだしていける民主的な職場をめざす。
- ・ 積み上げてきた歴史を教訓とし、全国のすぐれた実践に学びより創造的な教育活動を進める。
- ・ 文化の担い手となるため、人間的な豊かさを身につけるよう努力する。
- ・ 心身共に健康で働き続けるため、助け合える職場をめざす。

### 生命の重みを大切に

わたしたちは、障がい児教育にたずさわり、ひとりひとりの生命の無限の重みを子どもたちから学んできた。

- ・ 生命を大事に大事にはぐくむならば、必ず輝いてくることを
- ・ それをとりまく、すべての人も輝いてくることを
- ・ 生命をいとおしみ、いつくしむことは、平和な社会を築くことを

## 生命を輝かすために

子どもたちが生きる力の根をひろげ、生命を輝かすため、つぎのことを大切にする。

- ・ 自然にそなわるたくましい生命力
- ・ 健康なからだ、みずみずしい感動
- ・ 夢中にあそび、とりくめる心とからだ
- ・ にじみ出るほほえみ、豊かな笑顔
- ・ ことばの認識と、本質をつかむ力
- ・ ねがいやおもいを歌やことばで伝える力
- ・ 手やからだを使い、ものをつくりだす力
- ・ 自然や社会の現実を科学的に判断する力
- ・ 障がいに基づく学習上の困難や生活上その他の困難を克服する力
- ・ 社会の一員として働くよろこびと手をつなぐ心

---

# 大阪府立中津支援学校

〒531-0071 大阪市北区中津 2 丁目 2 番 22 号

Tel : 06-6372-8256 / Fax : 06-6372-4134

Home Page : <https://www2.osaka-c.ed.jp/nakatsu-y/>

